修学旅行新聞
発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　早川泰雄
東京都千代田区西神田
2丁目8―7（幅ビル）
電話（262）2426・2932
振替（東京）3―36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。
従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた義務である。
（財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から）

全修協調査

修学旅行の実施基準

55年度

高校も増額で対処

旅行費高騰 制限撤廃の傾向強く

全修協調査による本年度全国都道府県（政令都市）の修学旅行実施基準のうち公立高校についてみると、日程では四泊五日が大半を占め、五泊六日、三泊四日がこれにつづく。なかには私立校なみの七泊八日（横浜市）もある。昨年よりも日程を延長したのは長野県の三泊四日が四泊五日に、また、福岡県の新幹線利用の四泊五日を廃し、五泊六日に統一したところもある。一方、年ごとに高まる費用については教委や学校側も頭の痛いところだが、金額の明示撤廃に踏み切ったのは四府県にたっし、また、増額したのは九州方面の学校があり、最低二千円から五千円までいろいろ。北九州市のように一挙に八千円もはねあがった例もある。増額多く、これは地理的な関係から当然とみられる。さらに、その年度ごとに費用を明示する（宮崎県）や、逆に従来の「規定なし」を五万円と決めた（山形県）ところもある。

高等学校

北海道・東北・関東

【北海道】①A＝二泊三日、B＝五泊六日②A＝規定なし、B＝一万円（交通費別）③A＝Bの前年、B＝全日制が二年または三年、定時制は三年または四年④A＝道内、B＝大阪以東⑤A＝五十名まで二名、二十五名増すごとに一名。B＝二十名まで二名、六十名まで三名。百名まで四名、百三十名まで五名、以下三十名増すごとに一名。養護も含む⑥車船中は二泊以内。

【札幌市】①A＝二泊三日、B＝五泊六日②二万五千円（交通費別）③A＝一学年、B＝二学年④関西⑤A＝二十五名に一名、B＝三十名に一名。

【青森県】①五泊六日②規定なし③在学中一回④一部に中国地方を加えてもよい⑤次のアーウの合計数。ア＝三十名に一名、イ＝参加者を百五十名で除した数、ウ＝二個学年の場合は一名増。

【岩手県】①五泊六日②規定なし③在学中一回④県内、東京、関東、東海、北陸、北海道南部⑤三十名に一名⑥車船中泊を避ける。

【秋田県】①五泊六日②規定なし③三年または三年④関西、中部、岡山、北海道⑤最低二名、三十名以上につき一名、ほかに責任者一名⑥車船中泊は二回以内。

【山形県】①四泊五日②五万円ていど③二学年④関西、北海道⑤二十―二十五につき一名。

【宮城県】①五泊六日②六万一千円③二年または三年④関西⑤二十五名につき一名⑥車船中泊を含む。ただし一回。

【福島県】①四泊五日②五万八千円③二年④東京、横浜、鎌倉、日光、箱根、静岡⑤四十名につき一名と責任者など二名⑥車船中泊は一回。

【群馬県】①百二十時間以内。新幹線利用は百十時間以内②五万円③二年の秋以降④関西は姫路まで、東北は青森まで⑤一学級につき一―二名、校長、養護は枠外。

【栃木県】①四泊五日（往復とも県内通過時間は除く）②五万円。

【茨城県】①四泊五日②規定なし③三年④北海道、九州を除く⑤三十名につき一名⑥車中泊は一回。

【埼玉県】①四泊五日②五万二千円③最終学年またはその前年④本州、四国⑤二十―三十名につき一名⑥車中泊一回。

【東京都】①九十六時間②規定なし③全日制は二年、定時制四年④規定なし⑤学級数に一・五名を掛ける。

【千葉県】①四泊五日②規定なし③二年④規定なし⑤学級数に一・五名を掛ける。責任者と校医は枠外。

【山口県】①百十時間②四万七千円③二年または三年④規定なし⑤三十名につき一名、校長、養護は枠外。

【香川県】①四泊五日②規定なし③全日制＝二年または三年、定時制＝三年または四年④関東以西⑤三十名につき一名、校長、養護は別枠。

【徳島県】①四泊五日②規定なし③二年または三年④四国、九州本州⑤一学級につき二名。

【高知県】①五泊二日②規定なし③在学中一回④規定なし⑤三十名につき一名、百名につき一名増⑥校長またはこれにかわるものは枠外。

【愛媛県】①五泊六日②五万円③二年④関東、九州、信州⑤三十名につき一名、総数三名以上⑥車船中泊は泊数に含まない。

【福岡県】①五泊六日②五万二千円③二年④関東、甲信越、沖縄⑤学級数に一・五名を掛ける⑥五十五年七月一日以降は六万円。新幹線利用は四泊五日、片道航空機利用は四泊五日、往復航空機利用は三泊四日。

【佐賀県】①五泊六日（百三十時間）②規定なし③二年④規定なし⑤三十名に一名、校長、保健担当は枠外。

【長崎県】①五泊六日②四万九千円③二年④規定なし⑤三十名につき一名、少なくとも二名を下らない⑥離島は本土までの経費は基準外。関東方面は五万五千円。

【熊本県】①五泊六日②四万九千円③規定なし④関東、関西、沖縄など⑤宿泊数に応じて決める。

【大分県】①五泊六日②五万三千円―五万六千円③二年④関東以西⑤五十名未満一二名、百名未満二十五名、百五十名未満四―六名、二百名未満五―七名、二百五十名未満八―九名、三百名未満八―十名、以下略。

【宮崎県】①六泊七日②年度ごとに基準を示す③二年または三年④関東、関西⑤十五―三十名につき一名。

【鹿児島県】①六泊七日②規定なし③規定なし④関東以西⑤責任者が決める。

【沖縄県】①六泊七日②規定なし③規定なし④関西、関東⑤三十名につき一名⑥船中泊は除く。

中・四国

【鳥取県】①四泊五日②規定なし③二年または三年④規定なし⑤三十名まで三名、一―二十五名増すごとに一名。

【広島県】①三泊四日②五万円③二年④信州、東京方面⑤三十名につき一―二名⑥車中泊は泊数に含めない。

【広島市】①三泊四日②四万八千円③二年または三年④規定なし⑤三十名につき一名、校長、養護は別枠。

【岡山県】①四泊五日②規定なし③全日制＝二年または三年、定時制＝三年または四年④規定なし⑤三十名まで三名、一―二十五名増すごとに一名。

【岐阜県】①三泊四日②規定なし③三年後半以降④関西、広島、岡山⑤二十―三十名に一名。

【静岡県】①四泊五日②五万円③二年④関西、中国⑤三十―三十五名につき一名、養護は枠外⑥車船中泊は一回以内。

【愛知県】①三泊四日②三万九千円③全日制は二年三年、定時制は三年か四年④中部、近畿、中国四国、関東、東北の一部⑤三十名に一名、ほかに校長などの引率責任者。保健関係者一名追加可能。

【名古屋市】①三泊四日②三万九千円③規定なし④九州、北海道、福島以北を除いた地区⑤全日制三十名に一名、定時制二十五名に一名。責任者、保健は枠外。

【石川県】①五泊六日②規定なし③全日制は二年または三年、定時制は三年または四年④東北、中国、四国、北九州⑤三十名に一名⑥車船中泊は一回かぎり。

【福井県】①百十時間②五万円③二年④中国、九州⑤三十名に一名、最低二名。責任者は校長か教頭⑥車中泊は一回。

【三重県】①四泊五日②三万九千円③二年または三年④規定なし⑤学級数に校長・養護の二名を加える。

【京都府】①―⑤規定なし⑥車中泊は一回。

【京都市】①四泊五日②五万八千円③全日制二年、定時制三年④九州、信州、東北⑤全日制は三十名につき一名、定時制二十名につき一名。

【奈良県】①四泊五日②四万四千円③二年④規定なし⑤学級数に一・五名を掛ける⑥往復の車船中泊は避ける。

【和歌山県】①紀北＝四泊五日紀南＝五泊六日②紀北＝四万円、紀南＝四万四千円③規定なし④北九州、西中国、信州⑤三十名につき一名⑥車中泊は泊数に含める。

【大阪府】①四泊五日②規定なし③二年④規定なし⑤規定なし。

【大阪市】①四泊五日②四万五千円③規定なし④南九州、東北⑤学級数に一・五名を掛け二名を加える⑥車中泊は泊数に含める。

【兵庫県】①百五時間②四万三千円③全日制二年、定時制四年④夏と秋、信州、九州⑤全日制三十名に一名

【神戸市】①百五時間②四万四千円③全日制二年、定時制四年④⑤規定なし。

近畿

【滋賀県】①四泊五日②全員参加できる程度の金額。総額は交通費の二倍③全日制は二年か三年、定時制は三年か四年④東北、九州信州⑤学級数に一・五名―二名を掛けた数⑥特殊学級は別に定め

【川崎市】回答なし。

中部

【山梨県】①五泊六日②規定なし③全日制は二年または三年、定時制は三年または四年④北海道、南九州を除く地方④三十名につき一名を下らぬ数。責任者、養護は枠外⑥車船中泊は一回を原則、泊数に含める。

【新潟県】①五泊六日②規定なし③二年または三年④規定なし④一―四学級までは小・中と同じ。五―十学級は小・中より一名減。

【富山県】①四泊五日②規定なし③農業科、家庭科を中心④規定なし⑤三十名に一名⑥車中泊は一回以内。

【静岡県】①四泊五日②五万円③二年④関西、中国⑤三十―三十五名につき一名、養護は枠外⑥車中泊は一回かぎり。

【長野県】①四泊五日②規定なし③三年④関西、中部、北海道⑤最低二名、三十名以上につき一名、ほかに責任者一名⑥車船中泊は二回以内。

【山梨県】①四泊五日②五万円③二年④関西、東京方面⑤三十名につき一―二名⑥車中泊は泊数に含める。

【新潟県】①五泊六日②規定なし③二年または三年④規定なし⑤二名に一・二学級数を加える。養護を含む。

【横浜市】①七泊八日②規定なし③二年または三年④九州、北海道その他⑤規定はないが、現状は学級に二名を掛け二名を加える⑥車中泊を含める。五十六年度からは五泊六日に改める方針。

【和歌山県】①紀北＝四泊五日

風紋

ことしは冷しい夏であったから、九月に入ってからも夏の花が散らずに咲き続いている。だが、秋の花もすでにほころびはじめ、花の世界は夏と秋が同居の格好となった。ハギ、ススキ、クズ、ナデシコ、オミナエシ、フジバカマ、キキョウは秋の七草として知られるが、それにまつわる古来からの話が面白い▼キキョウは日本のどこの山野でもあるが、決して咲かぬところがある。秩父盆地の北、群馬県境にある城峰山（一〇八三㍍）は平将門の死んだところといわれるがこの山だけはキキョウが咲かぬ。下野で敗れた将門はこの秩父に逃がれ城峰山に立てこもった。追手の藤原秀郷はこれを包囲したものの難攻不落であった▼ある日、将門は愛妾の桔梗姫がたびたび甍を抜け出していることを家来から聞かされた。間もなく秀郷の大軍が攻めてきた。これは桔梗姫の通報によるものと信じ込んだ将門は無実を訴える姫の叫びにも耳をかさず殺してしまった。死に際に姫は「この山ではキキョウは咲かないで」といった。それからこの山ではキキョウは咲かなくなったという▼神奈川県大磯町の鷲巣山と平塚市の間には花水川が流れている。下流一帯は唐ケ原（もろこしがはら）と呼ばれ、更科日記にもみえるように昔からカワラナデシコの大群落地であった。この地は唐人が帰化したところといわれるが、そのなかに娘ひとりだけ連れてきた唐人があった▼暮らしが豊かになったら国元から家族を呼ぼうと決めていたが、娘は望郷の念が断ち切れず、淋しさのあまりこの川に身を投げて果てた。娘の霊がこもってこの川べりにはカワラナデシコが生いしげったといわれるが、いまでは都市化のため面影もない▼花に関する伝説は多い。これは古くから人とのかかわりあいの深いことを示すもので、なかには悲恋の物語もあって興味はつきぬ。こんどの休みの日には草花の咲き乱れる野山へ出かけ秋の一日をすごしたいと思う。（は）

消息

▼秋田県学校生活協同組合の専務理事に斎藤正喜氏が就任。

▼財団法人・福島県教職員互助会の理事長には県教育長の辺見栄之助氏が就任。

▼徳島県教育公務員弘済会（奥田元男理事長）の事務局は徳島市富田浜一―三遠藤ビル（電話〇八八六―五二―〇三三三）へ移転。

明日の旅に生かす25年の歩み
安全・快適かつ思い出ぶかく

近畿日本ツーリストは、修学旅行をより充実したものにとの考えから、教育映画の制作に取組んでいます。中学・高校生を対象とした「学習の旅シリーズ」。社会・文化・歴史・教育・観光・自然など幅広い分野から制作された「ツーリスト映画シリーズ」。いずれも修学旅行の事前指導や学習教材としてご活用いただけます。
ツーリストはこうした文化活動を通じて、教育・一般社会のみなさまにお役に立つよう、日頃から努力を重ねています。

修学旅行

■ツーリスト映画リスト

学習の旅シリーズ			ツーリスト映画シリーズ（国内）			ツーリスト映画シリーズ（海外）		
題名	上映時間	受賞	題名	上映時間	受賞	題名	上映時間	受賞
北海道・道東	20分		北海道	29分	文部省選定	ヨーロッパの旅	30分	日本産業映画奨励賞（第14回）
北海道・道南	20分	文部省選定	京都の庭園	26分	文部省特選			
東北	20分		京都の川	34分	文部省特選・芸術祭大賞（46年）	大いなるアメリカ	30分	
日光	15分	文部省選定				東南アジア	30分	
東京	15分		大和の塔	38分	文部省選定	サイパン		
富士箱根	20分	文部省選定	大和の石	25分	文部省選定・文部大臣賞	さんふらわあ村	22分	
信州	20分	文部省選定				ハワイの休日	33分	
京都	20分	文部省選定	大和の道	25分	文部省選定・文部大臣賞	（アメリカ西海岸）	（30分）	（制作中）
奈良	20分	文部省選定						
山陽山陰	23分	文部省選定	南紀	28分				
九州やまなみ	20分	文部省選定	瀬戸内海	28分	文部省選定			
九州西海	20分	文部省選定	沖縄の心	31分	文部省選定			
南九州	20分	文部省選定	うつわ食器の文化	41分				
光あふれる沖縄（伊勢志摩）	21分（20分）	（制作中）						

※ツーリストの映画を修学旅行の事前指導や学習教材に大いにご活用ください。

近畿日本ツーリスト
運輸大臣登録一般旅行業第20号

退職の教職員

秋の研修旅行

もえる紅葉たずねて

ゆとりと語らいの旅へ

秋が駈け足でやってきて、また、たのしい旅行のシーズンを迎える。ことしは涼しい夏であったため秋の訪れが早く、紅葉の盛りも長くつづくだろう。全修協の秋季研修旅行は、北海道と東北、京都の紅葉探勝と、常夏の沖縄をゆっくりとめぐる四コースで、退職者中心に実施する。今回の募集は特定の都府県だが、今後はその枠をひろげて全国的に実施する方針である。

紅葉の北海道

十勝ワインのふるさと、あきあじ祭りと生きがいセンター。ユニークな町・池田町。大自然の紅葉のほか、ひと味ちがう北海道へ。

期日＝十月五日―同十日（五泊六日）

実施＝茨城、千葉、東京、新潟、静岡、山口、佐賀の各都県。

会費＝十万八千四百円（羽田空港発着）十四万三千六百円（福岡空港発着）二名一室使用は一名につき千円追加。

定員＝四十五名。

締切り＝九月十六日。

コース＝①各空港―千歳空港―白老アイヌ部落―洞爺湖畔泊②洞爺湖上遊覧―中山峠―月寒―（岩見沢）―（旭川）―層雲峡泊③大函・大函―石北峠―美幌―美幌峠―摩周湖―阿寒湖泊④阿寒湖上遊覧―池田町・生きがいセンターの工房、ワイン工場、あきあじ祭りのほか、ひと味ちがう北海道へ。（千代田堰堤でサケの捕獲見学）バーベキュー・パーティなど―十勝川泊⑤日勝峠―日高―札幌泊⑥札幌で自由時間―千歳空港―各空港。

みちのくの紅葉

藤原三代の栄華をしのぶ中尊寺。八甲田、十和田の紅葉と、澄んだせせらぎの奥入瀬渓流。美しい自然に心も休まる旅。

期日＝十月十二日―同十六日（四泊五日・佐賀、山口の二県）十月十三日―同十六日（三泊四日）

全国修学旅行研究協会写真コンクール係。

▼審査と発表　昭和五十五年十月下旬、厳正な審査のうえ入賞を決定、協会発行の「修学旅行新聞」その他に発表し、ご本人にお知らせします。

▼賞状と賞金、記念品　①推せん（一名）賞状と賞金一万円②特選（一名）賞状と賞金七千円③入選（五名）賞状と賞金三千円④佳作（十名）賞状と記念品。

■北海道知事賞（一名）賞状と記念品。

■北海道観光連盟賞（一名）賞状と記念品。

以上は白黒、カラー共通です。

★参加申込お渡しした応募票にそれぞれご記入のうえ、応募作品の裏面にお貼り下さい。応募票が不足のときや紛失された場合には別の用紙に①氏名②性別③年齢④住所⑤電話⑥勤務先⑦同所在地⑧参加コース名⑨画題を記入して下さい。お一人で幾枚でもご応募できます。

★応募作品の版権は当協会に属します。

★賞状、賞金、記念品は該当作品のネガと引きかえにお送りします

★応募作品およびネガはお返ししません。

近畿地区でも実施

北海道と佐渡・磐梯へ

全修協企画、近畿教職員互助団体協議会と各府県市の互助団体主催による本年秋の退職会員・国内旅行は秋の行楽を目的とした二コースで実施する。

北海道の紅葉

期日＝九月二十九日―十月三日（四泊五日）

実施＝滋賀県、京都府、京都市和歌山県、大阪府、兵庫県。

会費＝十二万八千円（大阪空港発着）二名で一室利用は一名一万円、三名では一名六千円追加。

定員＝四十五名。

締切り＝九月十日。

コース＝①大阪空港―千歳空港―月寒―札幌市内・時計台・大通り公園・ビール工場・自由研修―札幌（泊）②旭川・ユーカラ織展示館―近文アイヌ部落―銀河、流星の滝―層雲峡温泉（泊）③石北峠―層雲峡ロープウェイ・黒岳―層雲峡温泉（泊）④石北峠―美幌―美幌峠―摩周湖―阿寒湖（泊）④―池田町（「生きがいセンター」の工房、ワイン工場見学町営まきばの家でバーベキュー、ワインパーティなど）―アキアジ祭り（千代田堰堤でサケの捕獲見学）―十勝川温泉（泊）⑤―日勝峠―日高―千歳空港―大阪空港。

紅葉の佐渡・磐梯

期日＝十月十四日または同十二日。

実施＝滋賀県、京都府、京都市和歌山県、大阪府、兵庫県。

会費＝八万三千円（大阪空港―新大阪駅）二名で一室利用は一名九千円、三名で一室は一名六千円を追加。

定員＝四十五名。

締切り＝九月二十日。

コース＝①大阪空港―新潟空港―新潟港―（ジェットフォイル）―両津港―大佐渡スカイライン―金山跡と資料館―尖閣湾遊覧―相川（泊）②―真野御陵―両津港―新潟港―津川―会津若松、鶴ケ城―東山温泉（泊）③―会津武家屋敷―猪苗代、野口記念館、会津民俗館―五色沼―桧原湖遊覧―土湯温泉（泊）④―磐梯吾妻スカイライン―浄土平―福島―上野―東京―新大阪。

本年度研修旅行「芸予諸島コース」厳島神社で（全修協金谷経理部長うつす）

研修旅行

写真コンクール

ふるってご応募を

夏季研修旅行の一つの行事、参加者による写真コンクールを本年も実施している。旅行中の楽しいスナップや美しい風景など、自信作をたくさんご応募ねがいたい。とくに北海道コースには同知事賞や同観光連盟賞が設けられている。応募規定は次の通り。

▼応募資格　ことしの夏季研修旅行参加者に限ります。

▼題材と点数　研修旅行中に撮影された作品で、点数に制限はありません。題材も自由です。白黒カラーいずれでも結構です。

▼サイズ　キャビネか八ツ切り（審査の都合でこの規格をお守り下さい。また組み写真はご遠慮下さい）

▼しめきり　昭和五十五年九月三十日。

▼送り先き　〒101東京都千代田区西神田二―八―七、財団法人・

KANSAI KISEN

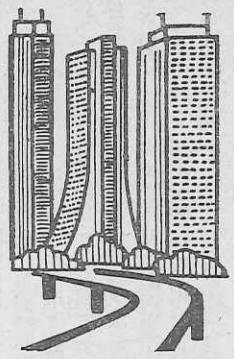
思い出の修学旅行
印象的な、
瀬戸内海の船旅

●貸切専用船「こはく丸」もご利用下さい
●阪神／別府航路（毎日3便）
●阪神／小豆島・高松便（毎日1便）
●東神戸／日向（宮崎）フェリー（隔日1便）

お問合せは＝大阪市北区梅田1-1 ☎06－344－7031
東京都中央区八重洲1-4-14 ☎03-274-4273
ほか、各地支店駐在員・旅行代理店へ

関西汽船

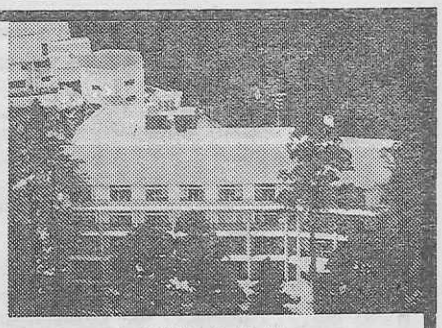
首都東京を見て、何かを！



学校単位の貸切りで
ご利用下さい
30年の経験を生かす 50旅館 8000名収容
本郷の旅館へ
本郷旅館協同組合
〒113 東京都文京区本郷4－36－3 TEL 03－813－9381

全国各地
小中高校
全90種
旅のしおり
■御校のコースにマッチした「しおり」が用意してあります。見本無料呈。
■北海道から九州まで，小学校から高校まで，あらゆる種別を用意。
■見学地図の裏に御校の「旅行要項」をお刷りしています。資料呈。
■修学旅行の資料ならなんでもおそろえします。ご照会ください。
修学旅行図書・資料出版
株式会社
教材研究所
〒601 京都市南区西九条鳥居口町5
（京都駅新幹線口の南西）
電話・代表075-681-1591,2,3,4
振替・京都2539

修学旅行のお宿に
全館を開放
■延暦寺会館本館
■別館比叡
■延暦寺会館第1別館 〈収容600名様〉
■延暦寺会館第2別館
☆素晴らしい琵琶湖の夜景
☆根本中堂で早朝の座禅
☆スッキリした気分で次のコースへ
☆頭のよくなる精進料理
☆夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕



〈国際観光旅館〉
比叡山 延暦寺会館
TEL 0775－78－0047・0554
TELEX 5464－917